子育てママ☆つなげ隊petit&つなげ隊&輝き隊

NPO法人お一えんくらぶ

1. 事業が目指すところ

明石市内に母親のネットワークが構築され、子育て中の母親に有益な情報をたくさんの方に届けることもできる。また0歳 児ママのつながりを作ることで、長く続くママ友を得られ、孤独や不安を感じるお母さんを減らすことができる。県内全域で 「母親主体」のサークルが増えていけば、核家族化や地域のつながりの希薄さによって生まれる、児童虐待などの社会問 題も、解決策が見いだせるのではないか。

2. 活動内容

①ママ輝き隊~月に1回、子育てに活かせるワークショップをウィズあかしにて開催。

9月 子どもの宿題を見守るコツ 12月 しめ縄作り

10月 家庭でできる性教育 1月 味噌づくり

11月 ミネラル酵素ドリンク作り 2月 デコ餅作り

リアル参加者合計61名/zoom参加者合計 23名/合計84名

②ママつなげ隊petit~月に1回、パピオスあかし子育てルームで 足型スタンプでしおり作り。

11月・12月・1月・2月で13名参加。3月にも開催予定。

③ママつなげ隊

林子育て学習室からの依頼を受け、11月に講師として参加。 秋祭り(工作・魚釣り・ワニワニパニック等)開催。 親子17組参加。













3. 成果や課題点

- ・ママ輝き隊のzoom講演会は、明石市内にとどまらず、全国から参加していただけた。
- 実習系の講座では受講生同士の交流も生まれた。
- ・託児スタッフの確保に追われたが、素晴らしい先生に出会い、安定して開催できた。
- ・乳幼児の親子向け「petit」では、いろんな月齢の子どもたちが参加してくれて、保護者同士の交流を図ることができた。
- ・コロナウィルスの影響で、親子サークルの活動が少なく、ママつなげ隊は1回の開催で終わった。

4. 今後の展望

ひょうごボランタリープラザからの助成が終わるため、来年度は、抜本的な改革が必要。

- お母さんに絞らず、子育てに関わる全ての人を対象にする。
- ・クラウドファンディングの挑戦や、新たな助成金への申請なども検討。
- ・子育て世帯が切に求めているサービスに絞る。
- ・SNSの影響力を武器に、広告を目的とした企業や事業家を募集することを検討。セミナー開催や商品の紹介をすることで、広告料をいただく仕組みを作る。